

大学番号

平成25事業年度に係る業務の実績に関する報告書（様式例）（案）

平成 2 6 年 6 月

国立大学法人
大 学

大学番号は、別添国立大学法人一覧により付番してください。

法人の業務の実施状況を総括して記載してください。その際、以下に留意ください。

- (1) 大学の基本的な目標等を踏まえ、学長のリーダーシップの下、各法人の目指す方向性について、その実現に向けた取組や成果を学長が総括して記載してください。
- (2) 記載にあたっては、取組内容の記載だけでなく、取り組んだことによる成果や効果等があれば、併せて記載してください。
- (3) 平成23年度又は24年度評価結果において、戦略性が高く意欲的な目標・計画を定めて積極的に取り組んでいることが認められた法人は、下記3に平成25年度における取組状況を記載してください。
- (4) 中期目標・計画に掲げた事項に関する取組のうち、「今後の国立大学の機能強化に向けての考え方」(平成25年6月20日)も踏まえて取り組んだ事項があれば、下記4にまとめて記載してください。(他の箇所に同趣旨の記載がある場合でも、ここに必ず記載してください。)
- (5) 全体の記載分量については、2～3枚程度を目安として、法人の実状に応じて適宜調整してください。

1. 教育研究等の質の向上の状況

附属病院、附属学校及び共同利用・共同研究拠点又は教育関係共同拠点に認定された施設を設置する法人は、これらに係る状況も含みます。

附属病院については、教育・研究面、診療面、運営面に分けて記載してください。

共同利用・共同研究拠点については、拠点としての取組や成果、研究所等独自の取組や成果の2項目に分けて記載してください。また、ネットワーク型の共同利用・共同研究拠点については、の記載においてはネットワーク型拠点全体の取組・成果と、各研究所等個別の取組・成果に分けて記載してください。

2. 業務運営・財務内容等の状況

3. 戦略的・意欲的な計画の取組状況(該当法人のみ)

4. 「今後の国立大学の機能強化に向けての考え方」を踏まえた取組状況

本様式例を参考に、大学の実情に応じて適宜調整してください。

教育研究の質の向上の状況
 3 その他の目標
 (4) 平成24年度補正予算(第1号)に関する目標

平成24年度補正予算(第1号)に関する目標を定めている大学は、これも作成してください。

中期目標
 平成24年度補正予算(第1号)による運営費交付金及び政府出資金を用いて、出資の際に示された条件を踏まえつつ、企業との共同研究を着実に実施することにより、研究成果の事業化を促進する。その際、事業の透明性を確保するとともに適切な進捗管理を図り、社会に対する説明責任を果たすため、外部有識者を含む委員会の設置や専門性を有する外部人材の配置などの体制整備等を図る。

中期計画	年度計画	進捗状況
<p>【 】 ・平成24年度補正予算(第1号)による運営費交付金及び政府出資金を用いて事業化に向けた産学共同の研究開発を推進する。研究開発の実施にあたっては、予め、事業の目的などを定めた事業計画を策定するとともに、学外有識者を含む委員会の設置や専門性を有する外部人材の配置等により、外部からの専門的な視点を盛り込むなどの体制整備を図る。</p>	<p>【 -1】</p>	
	<p>【 - 】</p>	

平成24年度補正予算（第1号）に関する目標に関する特記事項

重点的に取り組んだ事項や特記すべき事項を記載してください。

記載分量については、1枚程度としてください。